

第 152 回 日本知能情報ファジィ学会理事会議事録

日時：平成 19 年 11 月 17 日（土） 13:00～17:10

場所：名古屋大学 工学部 3 号館北館 4 F 432 室

出席者：古橋，石渕，野本，田中，橋山，前田，三好，櫻井，吉川

1. 前回議事録の確認（資料 152-0）

第 151 回の議事録が確認された。

2. ML 報告済事項の確認

理事会 ML で既に報告されている以下の事項が確認された。

- (1) 「ヒューマンインタフェース分野」委員会の合宿への代理参加について（林・橋山）（資料152-2，資料152-13）
ファジィ学問塾と日程が重なったため，橋山広報担当理事が代理出席した。橋山広報担当理事より，合宿検討会の報告があった。
- (2) 事業報告・計画の受付 WEB システムについて（前田）（資料 152-1）
システム作成が順調に進んでいる旨の報告があった。
- (3) SCIS&ISIS2008のCFPの配布について（古橋）
国際会議に参加予定の理事に，SCIS&ISIS2008のCFPを配布いただくよう依頼があった。
- (4) FSS2007とFANの会計報告について（三好）（資料152-3）
FSS2007とFANの会計報告があった。
- (5) ファジィ学問塾について（前田）（資料152-4-1，152-4-2）
以下の報告があった。
 - ・今年度24名の卒業生（3年間合計79名）を輩出した。
 - ・アンケートでは，好意的な感想がほとんどであった。
 - ・学会誌2月号に今年度のファジィ学問塾に関する報告が掲載される予定である。
- (6) バナー広告の掲載について（橋山）（資料152-13）
2 件のバナー広告を学会トップページに追加掲載した。今後，会員から広告に関する苦情が出された場合は，掲載・契約について検討を行う。

3. ML 審議済事項の確認

理事会 ML で審議され，既に承認されている以下の事項が確認された。

- (1) 「ヒューマンインタフェース分野」委員会の合宿への出張旅費について（林）
理事会から支出することが承認されていたが，WG事務局より支払われた。
- (2) 宛先不明学生修了者への督促作業について（三好）

3年の滞納者で除名対象となっている方々で、かつメール、郵便共に連絡のとれない方々への連絡方法について古橋会長より提案があり、在学時代の指導教員には照会せず、除名を原則とすることで承認された。

(3) 理事会のメーリングリストについて (吉川)

理事会のMLとして、部外者送信不可のMLアドレスsoft_riji10をsoft_riji10_coreに名前変更し、理事会MLとして使用する。事務局および必要と認められる関係者からは、部外者送信可のMLアドレスfuzzy_riji07に流してもらう。ただし今後不要なメールが増えてきた場合はfuzzy_riji07を破棄する。

(4) FSSの準備金貸与の申請について (三好) (資料152-5)

FSS2008の実行委員(会計担当大崎美穂先生)より準備金(50万円)の貸与の申請があり、貸与を許可した。

(5) ベンチャー研究会「人間共生システム」のメンバー追加について (前田) (資料152-6-1, 152-6-2)

設立申請書も含めて再作成を行い、収支計画書が受理された。なお、年度途中の設立であっても、交付金は満額(40000円)交付された。

(6) 自動車技術会の「ヒューマトロニクスフォーラム」への学会の協賛の依頼について (櫻井)

事務局から問い合わせてもらい、協賛することに問題がないことが確認された。

(7) 横幹連合からのアンケートについて (古橋) (資料 152-11)

MLで出された意見を踏まえ、古橋会長より回答書が提出された。

(8) 学会費の一括請求について (三好)

九州工業大学の事務局より、学会費の請求を個人宛から大学事務局宛に変更する旨の依頼があり、一括請求に同意した会員については、一括して請求書を送付することが承認された。ただし今後問題等が発生した場合は、学会費の一括請求について再度協議を行う。

(9) IEEE CI Society の Frank Rosenblatt Award に対する菅野先生の推薦について (石淵)

鬼沢先生に依頼し、承諾を頂いた。

4. サイト会員について

三好会計担当理事より、サイト会員導入に必要な処理について報告があった。本件は三好会計担当理事が担当する。

5. 次年度 FSS 実行委員会からの問い合わせについて

三好会計担当理事より、関西支部から出された FSS の運用費に関する問い合わせに

ついて報告があった。

6. ML 審議の方法について

提案・担当者が、期限を決めるなど、決定方式を合わせて打診する。重要な審議事項については古橋会長が承認等の確認を行う。

7. 「ファジィ測度」の原稿について

田中将来計画担当理事より、藤本先生に執筆依頼を行っていた「ファジィ測度」の原稿について、執筆完了の報告があった。原稿は、学会誌の解説記事として掲載することが承認された。また、原稿の査読者に査読料の支払いが行われたことが報告された。

8. SCIS2010 について

SCIS2010 については、佐賀での開催について渡辺先生に事業委員会から打診することが確認された。以下の案件について審議された。

(1) 開催地決定プロセスについて

決定機関を理事会とする。

(2) 割戻金について

中心実行委員となった支部・研究部会に割戻金を出すことが承認された。割戻金の額は継続審議とし、次回理事会で決定する。

(3) 国際会議運営委員会について

継続審議となった。古橋会長から、委託の可能性について事務局に相談することとなった。

9. 学会会計の税務処理に関する監査法人への相談について (資料 152-7-1, 152-7-2)

学会会計の税務処理について情報を集め、NPO 法人化に向けた段取りを進めていき、三好会計担当理事より、随時MLにより理事会に報告していくことが確認された。

10. フェロー名簿の HP 掲載について (資料 152-8)

フェロー授与者の一覧を学会ホームページに掲載することが承認された。

11. 学会賞受賞者の HP 掲載について (資料 152-9)

学会賞受賞者の一覧を学会ホームページに掲載することが承認された。

12. 国際誌の購読料と購読募集の HP 掲載について (資料 152-10-1, 152-10-2, 152-10-3, 152-10-4)

ファジィ関連国際雑誌の予約購読について石渕副会長より報告があった。来年度の予約申込については、申込書を学会誌に挟み込むのをやめ、Web に申込方法を掲載し、メールで告知することが承認された。

13. 学会サーバ運営について (資料 152-14)

橋山広報担当理事より，学会サーバの移転に関して報告があった．今年度は現行サーバで運用継続することが承認された．

14. 論文特集について（資料 152-12）

Vol.21No.6 までの論文特集の予定が報告された．

15. 次回理事会について

平成 20 年 1 月 14 日（月）（成人の日）に開催することとなった．開催場所（汐留）については，古橋会長が確認を行う．